校　訓
「自主」「明朗」「協同」

＜学校経営の基本方針＞
〇安心･安全な学校をつくる
〇感動のある学校をつくる
〇愛される学校をつくる

学校ホームページ

＜学校スローガン＞　Challenge！
思いやりの心をもって、気づき、考え、行動する

「和顔愛語」

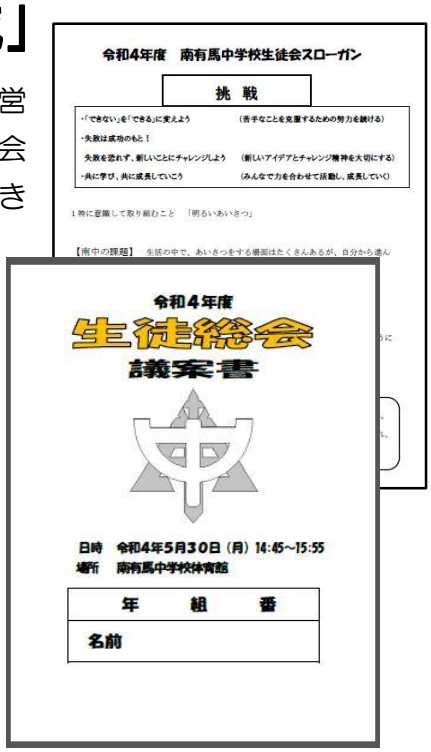
南島原市立南有馬中学校
学 校 便 り　第 ４ 号
令 和 ４ 年 ６ 月 ９ 日
文責：校長　山室　立

生徒総会 ～ よりよい南中へ！「挑戦」

５月 30 日（月）は、生徒総会でした。生徒総会は、生徒の自治的運営能力を高めるため、年一回開かれる最高議決機関です。生徒は、この総会に向けて４月下旬から準備をはじめ、学級討議や役員会を何度も行ってきました。当日は全校生徒が一堂に会し、昨年度の活動報告や本年度の活動計画等について審議しました。

本年度の生徒会スローガンは『挑戦』です。議案書には、『「できない」を「できる」に変えよう』『失敗は成功のもと』『新しいことにチャレンジしよう』『共に学び、共に成長していこう』とも書かれており、特に意識して取り組むこととして「明るいあいさつ」が挙げられていました。

学級からの質問・提案もたくさん出され、活発な意見交換がなされた内容の濃い生徒総会した。全員が真剣で、本校をよりよく発展させたいという前向きな強い思いを感じました。「できない」を「できる」に変える、生徒一人一人の勇気と粘り強い努力に期待したいと思います。



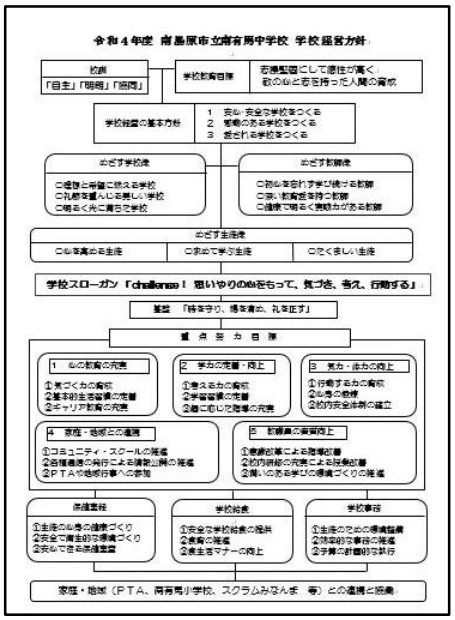
学校運営協議会開催

６月１日（水）、令和４年度第１回学校運営協議会（南有馬地区）が開催されました。学校運営協議会はコミュニティ・スクールの中核になるもので、学校の運営やその運営に必要な支援に関して協議する機関です。学校と地域住民等との信頼関係を深め、学校運営の改善と児童生徒の健全育成に取り組むために設置されています。

会議の最初に、南有馬小学校、南有馬中学校の本年度の学校経営方針等について学校要覧を基に説明し、承認をしていただきました。

その後、南有馬地区の「目指す子ども像」について協議がなされました。協議の結果は、今後の学校経営に生かしていきたいと思います。

※右は、本校の本年度の学校経営方針です。詳細は学校のホームページをご覧ください。



迫る！ 南島原市中学校総合体育大会

生徒は今、３年間の部活動の総仕上げである市中総体に向けて、最後の練習・調整をがんばっています。グランドや体育館は、集中して練習に励む生徒の活気にあふれています。

本年度は、球技・武道大会が６月１２日（日）、１３日（月）に、陸上競技大会が６月２１日（火）に実施される予定です。

【中総体出場選手心得】
１ 感謝　２ マナー　３ 勝負

今日はその選手激励式です。選手の決意表明や激励の言葉、吹奏楽部による応援演奏が予定されています。私は、県中体連が示している中総体出場選手心得を基に、「感謝の気持ちを忘れないこと」、「感動を与える振る舞いをすること」、「大会から何かを学ぶこと」について話す予定です。南有馬中学校の代表として、これまでの練習の成果を存分に発揮し、納得のいく結果を残してほしいと思います。

球技・武道大会（本校の予定）

１３日の「△」は、１２日に勝ち残った場合のみ

競　技	会　場	12日（日）	13日（月）
バスケットボール（男子）	深江体育館	①試合　対　加津佐中	△決勝 （西有家中体育館）
バレーボール（女子）	布津中学校体育館	②試合　対　有家中 ④試合　対　布津中	△準決勝・決勝
ソフトテニス（男子）	有家総合運動公園 テニスコート	①試合　対　加津佐中 ②試合　対　布津中 ③試合　対　北有馬中	個人戦
ソフトテニス（女子）	北有馬ふれあい交流 広場テニスコート	①試合　対　布津中 ②試合　対　北有馬中 ③試合　対　加津佐中	個人戦
剣道（※女子個人参加）	布津ふるさと道場	①試合　対　布津中生徒	

※本市の現状に鑑み、３密（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避のため、本年度も登録選手１名につき２名の応援者となっています。また、大会当日、かぜ症状（発熱 37.5 度以上、咳、鼻水、咽頭痛、頭痛等）がある場合は入場できません。保護者・地域の皆様にはご理解とご協力をお願いします。

命を大切にする思いやりの心

６月に入り、校長室から見える紫陽花がきれいに咲いています。入梅間近ですが、できれば中総体が終わるまで待ってほしいところです。この時期は、本県の教育関係者にとっては特別な時期です。「命の尊さ」について、忘れてはならない３つの殺人事件があったからです。「長崎っ子の心を見つめる教育週間」のきっかけにもなりました。

本校では、本年度は７月４日（月）から８日（金）までを教育週間として授業を公開し、校長講話や道徳の授業などを実施します。

また、生徒の学校生活が安心・安全で充実したものになるよう、「いじめ防止基本方針」（学校のホームページに掲載）に基づいて、いじめに対する指導体制を整えるとともに、「学校生活アンケート」を毎月実施しています。一人一人が自分自身の行動を真剣に振り返り、よく考えて回答しています。命を大切にする思いやりの心が育つよう、今後も指導の充実を図ります。